

インターネットから依頼した車のロードサービス

自動車の事故や故障などが発生した場合、修理業者やロードサービス業者などに依頼することがあります。今回はインターネットで見つけたロードサービス業者へ故障の復旧を依頼した際に、急増しているトラブルを紹介します。

トラブルを防ぐには

①自動車のエンジンが急にかからなくなったので、すぐにインターネットですぐに「基本料金^{3,480円}」と表示

されていた業者に電話した。費用は見なければ分からないだろうと思い、すぐに来てもらったが、バッテリー上がりの高電圧充電の割増しのほか、特別料金、緊急対応費などの名目で7万円を請求された。

②パンク故障のためインターネットで見つけたロード

サービス業者へ連絡し、事前に料金を確認したが十分な説明がないまま作業され、現場で高額な料金を請求された。不満を伝えると、費用は自動車保険に請求できると言われたので支払ったが、保険で認められなかった。

突然の事故や故障が発生すると焦って冷静な判断ができにくくなります。

現在、個人の自動車保険では「ロードアシスト」などの名称でレッカー費用やバッテリー上がりの復旧など、いくつかの応急サービスが原則無償で提供されます。▽事故だけでなく、故障の場合も、まず契約している保険会社に問い合わせてください。

消費生活に関する相談
府中市消費生活センター
(☎43-7106)
※市役所南棟にあります。
相談日 毎週月・火・木・金曜日
10時～12時、13時～16時
※祝日・年末年始は除く。

すぐに保険会社が業者を手配します。事前に連絡をせず独自に業者を手配した場合は、後で費用が支払われないことがあるため注意が必要です。緊急時に備え、受付専用連絡先を手控えておくとう便利です。

▽問い合わせの結果、サービスの対象外であった場合でも、保険会社から提携先業者を聞いたり、車の購入先に照会するなどして慎重に選びましょう。

▽インターネットサイトを利用する場合は、表示や電話で説明された料金をうのみにせず、詳細に確認して納得できる回答がなければ契約しないようにしましょう。